

2021年度 認定こども園マロニエ幼稚園学校評価の結果について

今年度実施の幼稚園評価につきましては、下記のような結果となりました。実施結果の内容につきましては、教職員一同が真摯に受け止め、定期的な意見交換を行いながら、本園の改善や発展に向けた方策に取り組んで参りたいと存じます。今後も保護者の方々や関係者の皆さまから様々なご意見、ご要望等を伺いながら、質の高い幼稚園運営を目指していく所存でございます。

今後とも皆さまのご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2021年11月10日
園長 佐久間久枝

2021年度 マロニエ幼稚園 学校評価報告書

2021年11月

I. 報告者 幼保連携型認定こども園 マロニエ幼稚園園長 佐久間 久枝

II. 趣 旨 2021年度の学校（幼稚園）評価を実施した結果については、教職員全員において現状（課題や改善事項）を認識するとともに、今後の保育および幼児教育の取組みや本園の運営に生かす改善方策を策定することとした。また、保護者の方々やステークホルダーに公表し、そこでの意見や提言等を反映させていくことを目標とする。

III. 自己点検・評価結果報告

1. 実施時期 2021年8月

2. 点検・評価対象者 認定こども園マロニエ幼稚園に在職する保育教諭ならびに保育士

3. 点検・評価項目

【幼稚園・保育舎〔共通〕】

- I. 教育目標・教育方針 II. 教育課程・指導計画 III. 教育環境 IV. 行事
 V. 教職員の役割・資質向上 VI. 特別支援教育 VII. 保健・安全指導 VIII. 保護者との連携・情報
 IX. 子育て支援 X 運営管理

4. 集計結果（抜粋）

点検・評価項目 (大項目・小項目)	A:よく当てはまる	B:やや当てはまる。	C:あまり当てはまらない	D:全く当てはまらない
I 教育目標・教育方針	85%	15%		
1) 園の教育目標・教育方針・保育理念は、よく理解している。	85%	15%		
II 教育課程・指導計画	79%	21%		
1) 園の教育課程・指導計画は、教育目標等に生かして策定されている。	81%	19%		
2) 子どもたちの年齢ごとの教育課程・指導計画は適切である。	77%	23%		
III 教育環境	47%	44%	9%	
1) 園児のしたいことや興味のあることを取り入れるようにしている。	62%	38%		
2) 園児の保育・教育に、周辺の自然や	31%	50%	19%	

施設を有効に活用している。				
IV 行事	67%	28%	2%	3%
1) 園児の反応や保護者の要望や意見を取入れている。	70%	22%	4%	4%
2) 計画・実施・評価・改善 (PDCA) を講じて実施している。	62%	35%		3%
V 教職員の役割・資質向上	79%	19%	2%	
1) 子どもの発達段階や興味・関心に応じた保育・教育を心掛けている。	77%	23%		
2) 全体の中でも一人一人を大切に受け止めた指導を心掛けている。	81%	15%	4%	
VI 特別支援教育	64%	34%	2%	
1) 特別な支援を必要とする園児について、教職員全員で共通理解をはかり、支援体制を整えている。	54%	46%		
2) 特別な支援を必要とする園児について、医療、福祉など関係機関との連携が適切に図られている。	73%	23%	4%	
VII 保健・安全指導	81%	17%	2%	
1) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している。	88%	12%		
2) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行っている。	73%	23%	4%	
VIII 保護者との連携・情報	86%	14%		
1) 寄せられた具体的な意見や要望に、適切に対応している。	73%	27%		
2) 行事予定やクラス便り、HP等保護者等を対象とした園の情報を共有し適切に伝えることができている。	88%	12%		
3) 園児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っている。	96%	4%		
IX 子育て支援	69%	27%	4%	
1) 保護者の子育てについて相談のり、助言も行う。	69%	27%	4%	
X 運営管理	64%	26%	8%	2%
1) 保護者の意見はしっかりと聞き、園長に報告している。	85%	15%		

2) 保育舎、幼稚園相互間で園児の様子を共有し、教員間で意見交換ができています。	43%	38%	15%	4%
--	-----	-----	-----	----

※各点検・評価項目（大項目）の集計結果については、さらに細分化された点検・評価項目（小項目）を総合して、その平均値を算出した。

5. 点検・評価結果及び課題等

(I) 【教育目標・教育方針】

定期的に検証すべき重要な項目であるが、大項目については「よく当てはまる」が85%以上の評価となった。（昨年比：3%増）

(II) 【教育課程・指導計画】

保育・教育の基本となる点検項目であるが、大項目については、「よく当てはまる」が、79%以上の評価となった。（昨年比：-10%減）

(III) 【教育環境】

大項目及び各点検・評価項目の全項目については、「よく当てはまる」+「やや当てはまる」の割合が91%以上の評価となった。園児の保育・教育に周辺の自然や施設を有効に活用することは、極めて重要であるが、コロナ禍においては十分に達成されているとはいえない。（昨年比：同）

(IV) 【行事】

大項目及び各点検・評価項目の全項目については、「よく当てはまる」+「やや当てはまる」の割合が95%以上の評価となった。特に、PDCAサイクルを踏まえた行事の取り組みは、保護者の方の意見や要望を反映しながら、次期行事に向けた質の向上を目指していく。（昨年比：-5%減）

(V) 【教職員の役割・資質向上】

大項目及び各点検・評価項目については、「良く当てはまる」+「やや当てはまる」の割合が98%以上の評価となった。（昨年比：-2%減）

(VI) 【特別支援教育】

大項目及び各点検・評価項目の全項目については、「良く当てはまる」+「やや当てはまる」の割合が98%以上の評価となった。（昨年比：5%増）

(VII) 【保健・安全指導】

大項目及び各点検・評価項目の全項目については、「良く当てはまる」+「やや当てはまる」の割合が98%以上の評価となった。園内では、リスクマネジメントとして、安全啓発や避難訓練等について引き続き企画立案を行い、定期的実施していく。（昨年比：2%増）

(Ⅷ) 【保護者との連携・情報】

大項目及び各点検・評価項目の全項目については、「良く当てはまる」+「やや当てはまる」の割合が昨年度同様100%の評価となった。例年、保護者の方におかれては園行事に積極的に参加し、協力していただいております。今後ご理解、ご協力を仰ぎたい。(昨年比：2%増)

(Ⅸ) 【子育て支援】

大項目については、「良く当てはまる」+「やや当てはまる」の割合が96%の評価となった。なお、保護者の方からの子育て相談については、今後も積極的に対応させていただくべきと考えるが、助言等については、併せて慎重に対応すべきことも改めて認識された。(昨年比：-4%減)

(Ⅹ) 【運営管理】

大項目については、「良く当てはまる」+「やや当てはまる」の割合が90%以上の評価となったが、「幼稚舎、保育舎間での園児の交流及び教職員相互間における意見交換等が十分に生かされている」の懸案事項については、81%以上が達成できていると評価された。(昨年比：6%増)

6. 総括

集計結果については、個々人による自己点検・評価の結果となっており、評価の度合いが異なるが、本園における現状を確認、認識し、今後の課題や改善点、ひいては発展に向けた方策として検討事項が明確となった。その結果、点検・評価の大項目10のうち、達成できているもの(分類)として、「A:よく当てはまる」「B:やや当てはまる」に位置付けた場合、100%の評価が3項目(昨年比：-2項目減)、90%以上の評価が7項目(昨年比：+6項目増)にそれぞれ分類された。全体の評価結果から判断すると、昨年度に引き続き評価の精度があがっており、各点検・評価項目についても、概ね達成できていると分析できる。なお、次年度以降は学校関係者の方々等のご意見を伺いながら、点検評価項目の変更について検討を進めていきたい。